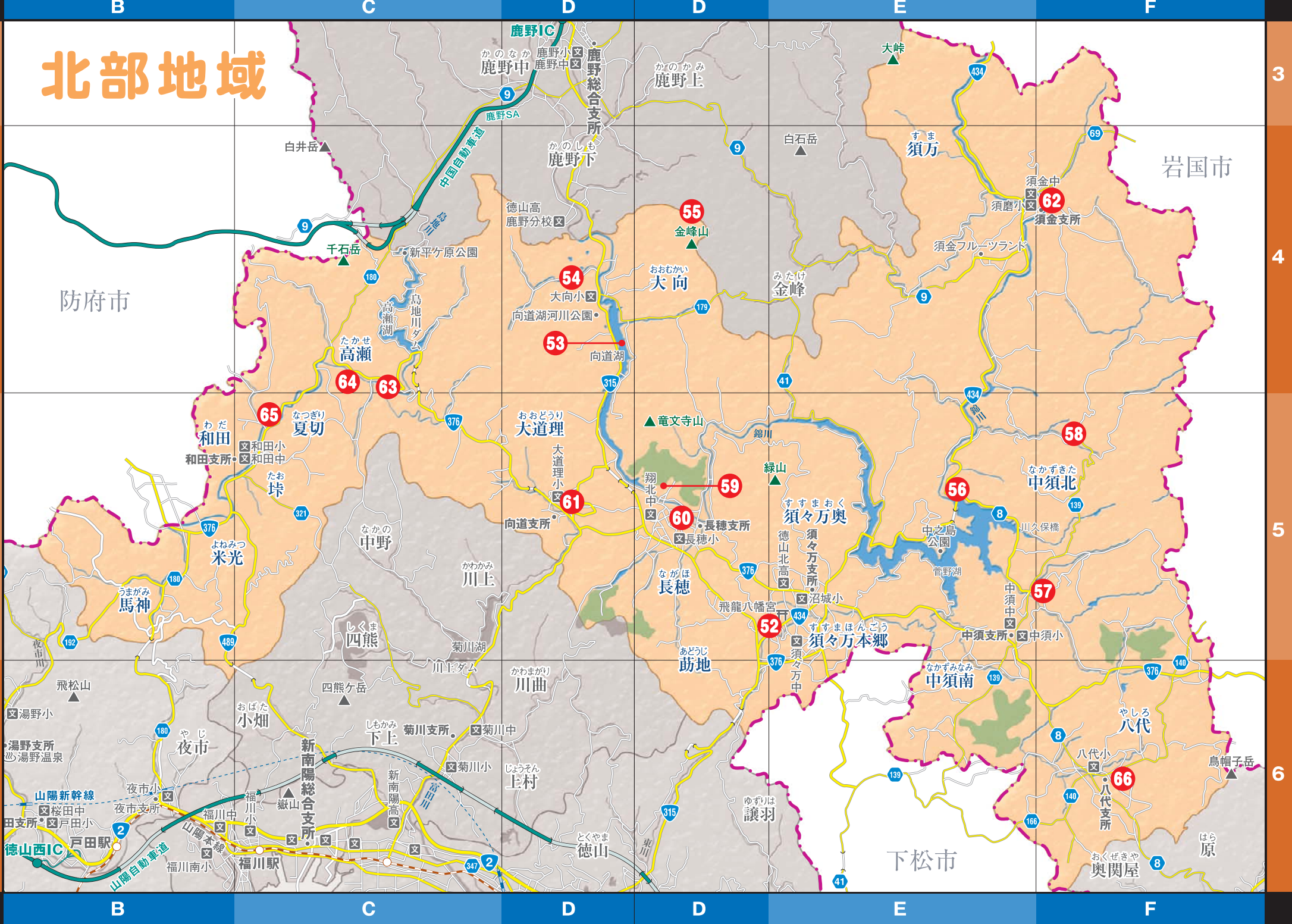


北部地域



52

おおたま
大玉スギ

MAP

5-E



■場所 / 須々万本郷

■アクセス /

- JR山陽本線徳山駅からバスで約25分
「高樋口」バス停下車、徒歩で約5分
- 山陽自動車道徳山東ICから約30分

ひりゅうはちまんぐう
飛龍八幡宮の鎮守の森に、杉の巨樹があります。枝の茂る様子が丸い玉のようであることから**大玉スギ**と呼ばれ、樹高が34m、目通り幹囲が10.5mもあり、国の天然記念物に指定されています。

夏には、**八朔祭**が行われ、須々万各地区から、揉山と呼ばれる子どもを乗せた神輿が繰り出し、もみ合うほか、菅原道真公ゆかりの**大行司・小行司**の行列に大名行列の形式が組み込まれた須々万大名行列や、御神体を乗せた**網車神輿**が、飛龍八幡宮の境内社である菅原神社から御旅所間を練り歩きます。

53

こうどうこ
向道湖

MAP

4-D



■場所 / 大向

■アクセス /

- JR山陽本線徳山駅からバスで約50分
「大向」バス停下車
- 中国自動車道鹿野ICから約15分

錦川上流部にある**向道湖**は、日本で最初に運用が開始された多目的ダムです。**向道湖**周辺には多くの桜が植えられています。

毎年4月上旬には向道湖マラソンが開催され、多くのランナーが満開の桜の中を走りぬけます。

54

ふたまたじんじゃ しゃそう
二俣神社の社叢

MAP

4-D



■場所 / 大向

■アクセス /

- JR山陽本線徳山駅からバスで約50分
「大向」バス停車
- 中国自動車道鹿野ICから約15分

二俣神社は、延長5年(927年)に完成した法典「延喜式」に記載されている式内社で、由緒のある神社です。

県の文化財に指定されている式内踊が、五穀豊穡・厄病退散を願って奉納されていました。

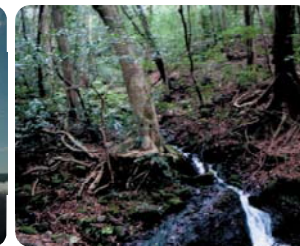
市の文化財に指定されている二俣神社の社叢には、ツクバネガシやシラカシなどの常緑広葉樹林があり、県内陸部の原植生がよく残されています。

55

きんぼうざん(みたけやま)
金峰山

MAP

4-D



■場所 / 大向

■アクセス /

- JR山陽本線徳山駅からバスで約50分
「大向」バス停車
山頂まで徒歩で約1時間30分
- 中国自動車道鹿野ICから約15分

金峰山は標高790mで、角閃石安山岩からなる鐘状火山です。山頂部は一ノ岳、二ノ岳、三ノ岳の3つの峰に分かれ、ひときわ高くそびえています。

山頂からは、眼下に広がる雲海を見ることができ、登山客にも人気の高い山です。

金峰山の西側斜面約5,000m²にわたる、明神の藪は、「もり様」と呼ばれる神地で、今も自然の姿を保っています。

56

す が の こ
菅野湖

MAP

5-E



■ 場所 / 中須北

■ アクセス /

- JR山陽本線徳山駅からバスで約45分
「菅野」バス停車
- 山陽自動車道徳山東ICから約40分

菅野湖は、戦後急増した工業用水需要への対応と、周南地域への生活用水の供給を目的として建設された、県内では阿武川ダムに次ぐ規模を誇るダム湖で、約1億トンの水を貯えます。

周辺では、中ノ島公園の桜、夏の緑、秋の紅葉など四季折々の姿を楽しむことができ、渇水期には**あらまたの滝**が姿を現します。

57

な か ず
中須の棚田

MAP

5-F



■ 場所 / 中須北

■ アクセス /

- JR山陽本線徳山駅からバスで約35分
「阿田川」バス停車、徒歩で約10分
- 山陽自動車道徳山東ICから約35分

中須の棚田は、やまぐちの棚田20選に選ばれています。

棚田がすり鉢状に広がり、生産と自然の調和した美しい景観を形成しています。秋には、一帯で「はぜかけ」が行われ、昔ながらの稲刈り風景を見ることができます。

「棚田清流の会」のみなさんを中心に、棚田オーナー制度や農業体験交流会など、都市住民との交流を図りながら、保全活動が行なわれ、この地区で収穫されるお米は、「泣かす米」と名付けられています。

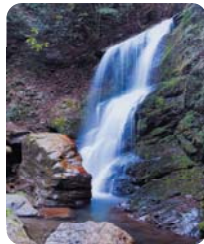
58

おおたばら

大田原自然の家

MAP

5-F



■場所 / 中須北

■アクセス /

- JR山陽本線徳山駅からバスで約50分
「川本」バス下車、徒歩で約1時間
- 山陽自動車道徳山東ICから約60分

大田原自然の家は、廃校となった小学校を利用した施設で、青少年の健全育成を目的に様々な体験活動が行われています。

施設周辺は、豊かな自然に恵まれ、のどかな田園景観、春の桜、冬の雪景色などの原風景や近くにある**魚切の滝**など、四季折々の自然を楽しむことができます。

59

りゅうもんじ

龍文寺

MAP

5-D



■場所 / 長穂

■アクセス /

- JR山陽本線徳山駅からバスで約40分
「徳山カントリー前」バス下車、徒歩で約10分
- 中国自動車道鹿野ICから約30分

龍文寺は、永享元年(1429年)に陶氏5代の盛政が創建した陶氏の菩提寺として知られ、陶氏墓所などが市の文化財に指定されています。

陶氏追善供養のために奉納される**長穂念仏踊り**^{ながおねんぶつおどり}は、県の文化財に指定され、地域の保存会のみなさんにより伝承されています。

60

すわじんじゃ しゃそう
周方神社の社叢

MAP

5-D



■場所／長穂

■アクセス／

- JR山陽本線徳山駅からバスで約40分
「長穂」バス下車、徒歩で約5分
- 中国自動車道鹿野ICから約20分

周方神社の社叢は、昭和49年に市の文化財に指定されています。

周方神社社殿背後の約4,000m²にわたる樹林は、常緑性の広葉樹を中心とした林相で、近くにある大向・明神の藪とは異った林相となっています。

ツクバネガシ、アカガシなどの常緑性広葉樹や、後に植栽されたと思われるスギ、ヒノキを見ることができ、中には、幹周4.34mのスギ、4.1mのアカガシ、3.4mのツクバネガシなどの巨木群もあります。

61

かのじ
鹿野地の棚田

MAP

5-D



■場所／大道理

■アクセス／

- JR山陽本線徳山駅からバスで約40分
「大道理」バス下車、徒歩で約5分
- 中国自動車道鹿野ICから約25分

鹿野地の棚田は、整備された美しい棚田としてやまぐちの棚田20選に選ばれています。

地域のみなさんがアイデアを出し合い、棚田の景観を活用し、4種10万本の芝桜を10,000m²にわたって植栽しています。

近くには、落差10mの魚切の滝があります。

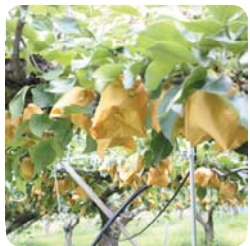
この地域は、ホタルが数多く生息し、6月に開催される「ほたる鑑賞の夕べ」には、多くの人を訪れます。

62

すがね
須金のまちなみ

MAP

4-F



■ 場所 / 須金

■ アクセス /

- JR山陽本線徳山駅からバスで約1時間
「須金局前」バス停車
- 中国自動車道鹿野ICから約25分

須金には、白壁の家、板塀などの古いまちなみが随所に残っています。
須金地域は、和紙の原料となるコウゾ、ミツマタの栽培に適し、良質な水にも恵まれていることから、和紙づくりが盛んに行われていました。
寒暖の差が激しい環境を活かし、梨狩りやぶどう狩りができる観光農園があり、多くの観光客が訪れます。
須磨小学校グラウンドにある大イチョウは、秋には周辺を黄金色のじゅうたんで埋め尽くします。

63

たかせきょう
高瀬峡

MAP

5-C



■ 場所 / 高瀬

■ アクセス /

- JR山陽本線徳山駅からバスで約55分
「高瀬峡入口」バス停車、徒歩で約5分
- 山陽自動車道徳山西ICから約40分

しまじがわ
島地川上流にある高瀬峡は、四季の織り成す自然の美しさを満喫できる渓谷で、切り立った岩や奇岩の間をぬう清流や滝のしぶきが訪れる人を魅了します。
全長2.2kmの自然遊歩道の途中には、2つの丸太小屋があり宿泊もできます。
上流の島地川ダム周辺では、景観保全のため、春と秋にクリーンウォーキング大会が行われています。
先山地区には、市の文化財に指定されている高瀬先山のミズメがあります。

64

田園景観

山岳・河川・湖沼景観

高瀬の茶畑

MAP

4-C



■場所 / 高瀬

■アクセス /

- JR山陽本線徳山駅からバスで約55分
「高瀬」バス下車
- 山陽自動車道徳山西ICから約40分

高瀬地区は、お茶の栽培に適し、現在、約3.5haの**茶畑**が広がっています。春の茶摘の風景は、高瀬地区の風物詩となっています。

周辺には、種田山頭火の妻「咲野」が高瀬出身であることにちなみ、**山頭火の句碑**が建立されています。

島地川の支流にある**崖石溪**では、美しい川の流れや紅葉を楽しむことができます。

65

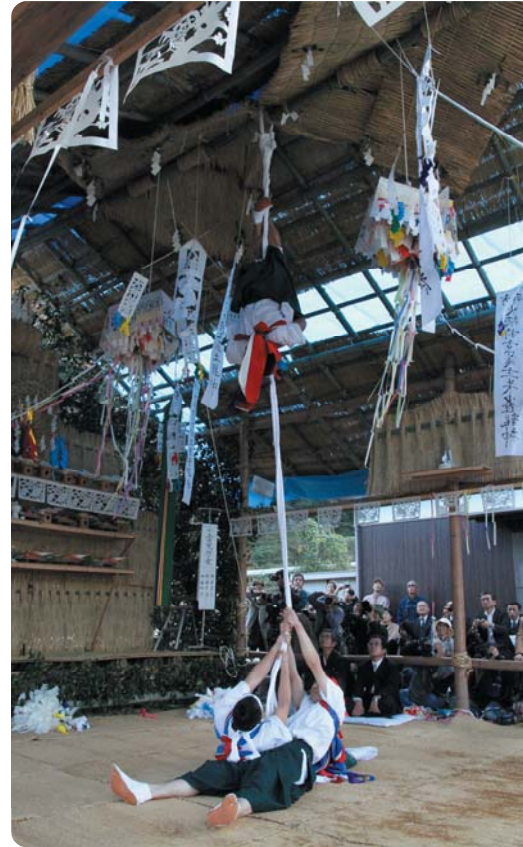
文化的景観

歴史的景観

みつくりかぐら 三作神楽

MAP

5-C



■場所 / 夏切

■アクセス /

- JR山陽本線徳山駅からバスで約50分
「三作」バス下車、徒歩で約10分
- 山陽自動車道徳山西ICから約40分

三作神楽は、国の重要文化財に指定されています。

和田三作地区（林・原赤・中村の3自治会）に古くから伝承され、7年目ごと（卯年・酉年）の式年祭で河内神社（現在は、三作神楽伝承館）において神迎えをして、23の神楽舞が奉納されてきました。

神舞台本や言い伝えによると、大宝年間（701～704年）に飢饉と疫病にみまわれた際に、河内神社に五穀豊穡と疫病退散を祈願したところ、村に平和が訪れたため、そのお礼に3村落総出で神楽を奉納するようになったのが始まりと伝えられています。

66

歴史的景観

田園景観

文化的景観

八代ナベツル渡来地

MAP

6-F



■ 場所 / 八代

■ アクセス /

- JR岩徳線高水駅からバスで約20分「役場前」バス停下車、徒歩約5分
- 山陽自動車道熊毛ICから約20分

八代は、本州では唯一の**ナベツルの越冬地**です。毎年シベリア東部で繁殖し、その後の越冬地として10月の下旬頃に渡来し、翌年の3月下旬まで越冬中の姿を、野鶴監視所から見るすることができます。

八代全域は、大正10年に天然記念物八代村鶴渡来地に、昭和30年に、八代のツルおよびその渡来地が国の特別天然記念物に指定されました。

八代地区には、県の文化財に指定されている**花笠踊**が受け継がれています。

